

## 視聴覚教育

No 104

発行日 59.7.3

発行 岡崎市AVL

編集

広報委員会

## 教育機器の特性と授業

現職教育視聴覚部副部長 加藤 義夫

視聴覚教材や、教育機器とその設備について、「その特性はなんだらうかし」「その特性を十二分に生かした授業計画を考えなくてはいけない」ということが、いつもよく言われている。特に授業設計にあたって、より効果的に知識を教えたり価値観を身につかせようとする時は、いつでもその方法を工夫し吟味しなければならぬ。機器の利用についても、その方法を考え工夫するときは、ひとつのポイントになるのが視聴覚的利用の方法への鋭目になつて行くものであると云える。

どんな道具にも、機械にも、その操作方法があり、最も効果的な利用方法を考へて使用されている。生徒の向上と共に、ますます多様化され、複雑な操作がともなうようになってきた。共に教育機器については、その変貌ぶりに驚くべきものがあるが、その

重要性も多くなつてきたと云える。視聴覚教育の理論を勉強するだけでなく、自分から操作し、授業の中で使つてみて、小さな工夫と創意が積みかさねられなくては、そのポイントはつかみ得られないし、自分のものには決してならない。

去る六月七・八日と二日間、アナライザーの応用研修会が、奄海中学校を会場にして開催されたが、明後俊通先生のオリジナルな素晴らしい授業提起を中心に密度ある研修がされ、市内中学校の先生方と県外からの参加者も含めて、好評であった。講師の加藤好男先生は「教師が変わらない限り学校は変わらない」と言われた。三品重先生は「ひとりひとりの児童生徒の実感や授業中の情報を正確に把握する道具としての機器利用」を熱心に説かれた。機器の特性は、自らの実践の中で積みあげられるものである。ことを確信できた研修であった。

## 愛知県教育放送

= ラジオ番組 =

FM愛知 80.7 MHz

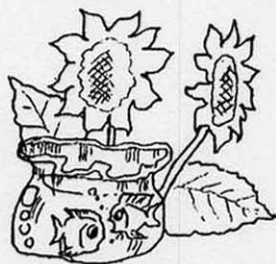
- 小学校 社会(四年)
- 小学校 音楽(四年・五年・六年)
- 中学校 英語(一年・二年)

県教育委員会が制作されたこれらの番組が、FM愛知で放送されています。地域に即して構成されていますので、大いに活用してください。

# 大規模模範校の秘み

岡崎市立竜海中学校 高木幹廣

「ビデオカメラはどこ？」とか「アナライザー室の鍵はどこ？」という声がよく私の耳に入ってくるようになってきた。三十四学級もあれば、視聴覚機器の利用頻度が高くなるのも当然と言えるかもしれない。本校の進めている「わかる学習指導」の研究に先生方が必死であるという証拠かもしれない。本校では、わかる学習を支えるものとして、先端技術の導入による授業改善と、情報処理の研究を進めている。その中の一つとしてTV利用による学習も研究されている。導入段階でオリエンテーション学習として利用し、教材に対する興味・関心を高めさせる。同時に、視聴力ードによって、生徒の問題意識を高め、主体的な学習展開を押し進めるようにした。しかし、理科室の使用が週二回という現状では、テレビを視聴し、実験もするというのがとても時間が足りない。そこで参考に  
なる実験、教室でできない実験を提示する  
にこどめしている。最近では、生徒が、放射  
性炭素の植物体内の移動がたいへん参考に  
なったと記録に残している。



## ライブ ラリ だより

一学期の配信サービスは、10月まで、回数は翌週16日(月)までです。なお、直播ライブラリへ来られる場合は早番どおりです。

### 視聴覚教育技術者養成講習会 (16ミリ映写機等)

- ・7月28日(土)・29日(日)の2日間
- ・於竜美丘会館大ホール 9時~17時
- ・16ミリ映写機の操作(学科・実技)
- ・16ミリ映写機操作認定証のない人(一般を含む)

### ビデオ講習会

- ・8月3日(金)・4日(土)の2日間
- ・於広幡小学校
- ・つなぎどり・編集他自作ビデオづくり
- ・希望される先生(一般を含む)

### 夏期実技

### 講習会の

### お知らせ

### 校内放送講習会

- ・8月6日(月)
- ・於六ツ美北郷小学校
- ・NHKアナウンサーによるアナウンス講習
- ・各校の放送担当の先生と児童・生徒1-2名

